

やったあ!!

学校教育

# この猛暑、エアコン設置は必要です

## 町立小中学校9校に設置します



柳田多恵子 議員



西中学校仮設校舎教室に設置されているエアコン

### 質問

猛暑による児童生徒の体調管理が心配。学校生活の大半を過ごす教室の室温の上昇は、扇風機等での対応では不十分。エアコンの設置をすべきでは。

### 答弁

学校教育課長 町立小中学校9校の普通教室にエアコンを設置し、子どもたちの健康維持と学習

### 公共工事を発注する町の対応は

### 質問

環境の向上を目指すために、今回、補正予算に設計業務委託料を計上しました。

国交省が、建設労働者の最低限の福利厚生や賃金水準を確保するために関係機関に要請を出した。公共工事や業務委託で働く労働者の賃金の低さ、重層的な下請け構造により下請けを重ねるほど賃金が削られ、最低限の福利厚生が確保されていないことなどが背景にある。

### 答弁

政策推進課長 公共工事を発注する立場の町はどう応えるのか。

は、平成25年に決定された労務単価の周知徹底とダンピング防止として最低制限価格制度による品質の確保と契約。受注者が社会保険料を適切に含んだ賃金を支払い、労働者を社会保険に加入させるよう指導強化や現場の立ち入り調査等の対策を行なっています。

### 質問

末端の労働者に反映させるためには、入札の際に提出を求めている「入札金額見積もり内訳書」の様式の見直しや予算の見直しなども必要では。

### 答弁

政策推進課長 すでに、今年8月に最低制限価格制度要項を改定し、引き上げに見合うように改正しています。現時点では予算の範囲内で進めていきます。

今すぐやろうよ！  
手おくれになる前に

## 企業誘致

# 土地利用構想の再検討が重要

## 次期計画策定の中で検討



大戸久一 議員

### 質問

企業誘致は、経済の活性化・雇用の拡大・町税の増収等考えられ、全庁あげて取り組むべき問題。企業が求めている迅速な対応に因るために、常に企業誘致可能用地をリストアップしておくべき。また町の土地利用構想予定地2カ所について、決定後7年経過しても進出企業がないのは、「道路付けが悪い」「造成費用がかかりすぎ」との懸念があり、場所の変更も含め土地利用構想の再検討が重要だ

### 答弁

政策推進課長 急速に変化する経済情勢に対応し、工業・流通系活用用地への立地促進と、土地利用構想に沿った秩序ある土地利用の推進・再検討は、次期計画策定の中で検討します。

### 少子高齢化対策

### 質問

少子高齢化が進むと地域の活力が失われる。当町でも今後急速に進むことは必至。特に東小川は高齢化が今後10年で加速され、早い対応対策が必要と考えるが。

### 答弁

健康増進課長 介護予防の地域活動組織、町の施設等で健康増進、高齢者の介護予防、生きがい活動支援、世代間交流に取り組んでいます。少子対策について、最近住宅建築した下小川地区10世帯のアンケート調



整備した道路沿いに住む子どもたち

### 質問

建設課長 防災にもつながることで、早急に取り組むべきかと考えます。

### 答弁

建設課長 防災にもつながることで、早急に取り組むべきかと考えます。

大豆で町おこしが可能になりました

## 農業

# 内発的発展の町おこしを

## 大規模な担い手育成も検討



金子美登 議員

### 質問

今後のTPP（環太平洋パートナーシップ）導入は、日本農業全滅という危機さえ覚える。こうした事態への打開策として、次の4点。①独自の町おこし ②地場産業との連携 ③地元飲食店との連携 ④身近な農的資源を生かした食、エネルギー、福祉や介護の自給について。

### 答弁

産業観光課長 ①町では、平成18年12月の本田技研工業エンジン工場等、大型企業誘致により雇用と人口増が見込ま



下里耕地でつくられている大豆（おがわ青山在来）

れ、空き家や空き店舗対策を進めます。②と③は、今後の農業人口減少を考え、大規模な担い手農業育成も検討しています。平成22年に農林水産祭の村づくり部門で天皇杯を受賞した下里地域の取り組みは、農業と地場産業との連携が評価されたものです。今後重要な条件と考え、関連団体等と情報の共有を図っていきます。

④は、フードマイレージ運動が広がり、消費者への直販の価値観が見直され、病院や介護施設が農作物自給の取り組みをする報道もありました。農的資源を生かした新たな生産環境の整備と自給する取り組みを、関係機関と研究していくよう考えています。